

# 議会だより

# 103号

2013.8



左から秦さん、斉藤さん、全国大会優勝めざしてガンバるぞー!!

---

一般質問 1名が登壇 “いつまでも住み続けられる町づくりと定住促進を” 2P

---

第2回臨時会 剣淵高校寄宿舎増築工事の請負業者決まる 3~4P

---

第2回定例会 民間賃貸住宅の建設に、1戸あたり250万円の助成

---

常任委員会報告 産建文教・・・町有林の計画的な伐採を！ 5P

---

要望意見書・議会のうごき 6P

---

親しまれる広報をめざして・・・町民インタビュー 7P

---

シリーズ「活躍するけんぶちっこ」・全道議員研修会報告 8P

---

**問** いつまでも住み続けられる町づくりと定住促進を

**答** 安全安心の確保・地域交通の確保と定住の研究を



佐々木町長



高橋 毅 議員

今年、国立社会保障人口問題研究所が27年後の人口推計を発表しました。剣淵の人口は2,058人です。和寒の人口を上回りますが、今の人口より1,500人近く大幅な減少となります。そこで



地域公共交通会議

高齢になっても、住み慣れた町に住み続けられる町づくりと、映画「じんじん」効果も期待できることから、Uターンや新たな移住者受け入れに向けた対策が必要だと思いついた点を伺います。

町内の空家、貸家の情報整備の必要性和、映画の効果で全国的に剣淵が注目されることから、定住や移住促進に向けた情報の発信と町独自の新たな施策について伺います。

高橋者の足の確保と地域医療体制、交通弱者や買い物難民を発生させない対策と町立診療所の医師が替わることもあり、初期医療の重要性と士別、名寄との連携も大切だと思えますが、町長の考えは。

**佐々木町長**

高齢者の足の確保では今年度地域公共交通会議を開催し、国交省の補助を受けデマンド交通の基本調査と実証試験運行を実施します。町立診療所に着任する医師は内科の専門で、若く地域医療に熱心な方でありますので医師と十分連携を取っていかうと思っております。

**高橋議員**

移住、定住に向けた

**佐々木町長**

定住促進については、土別市でも住宅新築・改修に一部助成と移住体験住宅の確保、下川町では住宅取得助成、新規就農助成、子供医療費助成等が行われています。我が町としても、ホームページによる空家、空地情報を出していますし、住宅新築・改修促進事業も3年目を迎えますが、定住促進にも有効な施策と考えています。また新たな施策として民間賃貸住宅建設助成交付金条例の制定を提案してまいりたいと思えます。不動産関係では、年に一度の情報収集と提供を今後更新回数を増やしてより一層対応していきます。ホームページPRについても他町村の事例を研究して剣淵に合った取り組みをしながら、我が町の人口を減らすのではなく増やしていく、という強い気構えをもって行政展開をしていきたいと思えます。



# 剣淵高校寄宿舎増築工事請負業者決まる

H25年  
第2回臨時会  
5月14日

## 補 正

- 平成25年度の一般会計に3,795万円を追加しました。

主な内容は、中心農業経営体に対して農業機械の整備に3割補助する経営体育成支援事業（国の制度）の3,715万円などです。  
可決全員賛成

- 平成25年度の国民健康保険事業特別会計にシステム改修費として228万円を追加しました。

可決全員賛成

- 平成25年度の簡易水道事業特別会計に東町5線沢水源流域倒木処理費として27万円を追加しました。

可決全員賛成

## 契 約

- 1. 契約の目的：剣淵高等学校寄宿舎増築建築主体工事
- 2. 契約の方法：指名競争入札
- 3. 契約の相手方：  
大野土建・卯城経常建設共同企業体  
代表者 大野土建株  
取締役社長 大野 裕一郎
- 4. 請負金額：1億893万円  
可決全員賛成



# 民間賃貸住宅の建設に、1戸あたり250万円の助成 (但し 1棟4戸以上)

H25年  
第2回定例会  
6月19日

建設課長：1棟2戸となると建設コストが割高になるということと、他町村の場合でも1棟4戸が多く、良好な団地の形成ができるということで1棟4戸以上とした。助成金については工事費の概ね20%程度とした。

肥田議員：剣淵町のホームページの空家情報のなかで新旧アパートの情報を紹介しても良いのではないかと。

総務課長：所有者の同意を得た上で、ホームページに掲載することを検討したい。

- 地方税法の改正に伴い下記2条例を改正しました。

税条例の一部改正

可決全員賛成

国民健康保険税条例の一部改正

可決全員賛成

## 条 例

- 町内に賃貸住宅を建設する町民または法人に対して、1戸あたり250万円の助成を行い町内への定住と移住促進を図るために制定するものです。

民間賃貸住宅建設事業助成金交付条例  
可決全員賛成

質 疑

生出議員：賃貸住宅の定義について1棟4戸以上とあるが2戸以上でも良いのではないかと。1戸あたり250万円の助成だが、もう少し増額しては。

## 補 正

○平成25年度の一般会計に1,235万円を追加しました。

主な内容は、観光部門を担う地域おこし協力隊1名増にかかる事業費、講談社のキャラバンカー寄贈にかかる事業費、農地及び農業用施設小規模災害復旧補助事業費などです。

可決全員賛成

## 質 疑

肥田議員：地域おこし協力隊について、隊員の応募があったのか。また映画の公開により交流人口が増えた場合の受け入れ体制はどうなっているのか。

総務課長：1名の照会を受けている。

経済課室長：道の駅にある町のマップを大型ロケ地マップに変更することや絵本の館に顔出しマップの設置を考えている。また剣淵駅にレンタサイクルを準備する予定でいる。

○平成25年度の国民健康保険町立診療所特別会計に102万円を追加しました。

内容は、所長（医師）交代により7月のみ2名体制となるための給与費です。

可決全員賛成



## 報 告

○株レークサイド桜岡の経営状況

経済状況の長期的な低下傾向が続いているなか、昨年の政権交代後アベノミクスの期待感により全体としては穏やかな持ち直しの動きがあるものの、地域においては依然として厳しい状況が続いており、このことにより株レークサイド桜岡を取り巻く環境も非常に厳しいものとなっております。

各部門の営業結果は、ホテル部門で経常利益△990万円、道の駅部門では1,321万円であり、法人税等引当後の会社全体の当期純利益は313万円となり、平成21年以来の黒字決算を迎えることが出来ました。

今年度は、営業・宣伝活動を強化し、映画「じんじん」効果による利用促進と開業20周年記念イベントの開催など積極的な集客に努め、経営の健全化を第一に努力してまいりますので更なるご利用をお願いして営業報告と致します。

## 発 議

○閉会中の継続調査の申し出

議会運営委員会

- ・議会の会期日程等議会の運営に関する事項

産建文教常任委員会

- ・土木調査





# 町有林の計画的伐採を！

## 民有林の大規模伐採後は早急な植林等の対策を

- 1.調査日 平成25年4月17日
- 2.調査事項 町有林の調査について
- 3.調査の所見

平成24年度に枝を伐採した箇所について状況（林齢33年ニシ）の確認を行った。その後、平成25年度の伐採予定地（町道8線4号～6号間東西林齢32年トドマツ）と今後計画している箇所（8線～4線間南北林齢18年アカエゾマツ）について併せて調査を実施した。保安林の調査後、東地区の大規模伐採跡地についても視察を行った。調査の結果については、次のとおり報告する。

### 記

平成25年度伐採予定地については、保安林と農地の境界に作業用道路もあり農作業や日照面で問題がないため早急な枝の伐採は必要ないと判断した。

しかし、今後枝の伐採を計画している箇所については、7線から6線間の枝の伸びがひどいため優先的に伐採を進めることが望ましいと判断した。

今回の調査では残雪のため境界がはっきりしなかったため、融雪後、再度境界の確認等を十分に行い今後の作業計画を明確にすること。さらに、事業に要する予算額について再度精査し、事業量にあった予算額の確保について十分な検討を行うこと。また、雑木の伐採に際しては、できるだけ幼木時に実施する事が将来の経費軽減につながるため現状を把握し計画的に実施すべきと考える。

東地区の大規模伐採跡地については、植林が予定されているが大雨が降れば刈分川への土砂等の流入が心配されるので、定期的に巡回を実施すること。



優先伐採が望まれる箇所を調査



今後の伐採計画の説明



早期の植林が望まれる伐採跡地

# 議会の動き

3月定例会終了後の議会の動きを一部ご紹介します。

- 5月1日 西尾農機寄贈トラクター  
納車セレモニー
- 14日 第二回町議会臨時会  
議員協議会  
産建文教常任委員会  
上川北部市町村議会議長会  
総会 (副議長)
- 16日 商工会通常総会 (副議長)
- 22日 レークサイド桜岡取締役会
- 25日 上川地方総合開発期成会  
要望会 (議長)
- 30日 上川地方総合開発期成会  
定期総会 (議長)

## 要望意見書

今定例会において、4件の要望意見書が提出され、全会一致で可決し関係機関に送付しました。

- 一、地方財政の充実・強化を求める要望意見書
- 一、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2014年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた要望意見書
- 一、道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める要望意見書
- 一、札幌航空交通管制部の存続・充実を求める要望意見書



視察した神内ファーム



委託実習結団式

- 6月3日 レークサイド桜岡株主総会
- 5日 全道町村議会議長会  
定期総会 (議長)
- 6日 議会運営委員会
- 11日 剣淵高校委託実習結団式



ペルー公使来町

- 3日 ペルー杯PGオープン大会 (議長)
- 5日 広報特別委員会
- 17日 広報特別委員会

- 7月1日 招魂祭
- 2日 ペルー次席公使来町歓迎会
- 26日 浦臼町神内ファーム視察
- 27日 全道町村議会議員研修会
- 25日 招魂祭奉賛会理事会 (議長)
- 22日 消防議会臨時会
- 21日 浦臼町神内ファーム視察
- 19日 青少年問題協議会
- 18日 産建文教常任委員会  
第2回町議会定例会
- 12日 議員協議会  
総務厚生常任委員会  
産建文教常任委員会  
議会運営委員会
- 25日 招魂祭奉賛会理事会 (議長)
- 22日 TPPから上川地域経済を守る総決起大会



# 町民インタビュー

## 親しまれる広報をめざして

次の4項目について  
インタビューしました。

- ① 毎回読んでいますか
- ② 興味を感じる記事は
- ③ 紙面の良い点・改善点
- ④ 今後、どういふ記事の  
のせて欲しいですか

### 内容がすぐわかる 小見出しをつけて欲しい

西町 鷹合 英人 さん



- ① 毎回読んでいます。
- ② 定例議会・臨時議会の議案審議の内容をよく見ます。
- ③ 予算決算の質疑に小見出しをつけて分かりやすくしてほしい。
- ④ 議会や行政の大きなイベントの内容も載せて欲しい。

### 一般質問に興味あります

旭町 木下 芳美 さん



- ① 毎回読んでいます。
- ② 本会議などなかなか傍聴する機会がないので議員の一般質問のやりとりなどよく分かる。
- ③ 写真の掲載も良いが、記事との関連が難しいと思う。
- ④ 町広報誌とちがい、現状での記事配分で良いと思う。

良い町を作ろうとの  
熱意が伝わる

緑町 瀧見 絵美 さん



- ① 読んでいます。
- ② 一般質問、特に女性と子どもに関する記事。
- ③ 質疑で良い町を作ろうという熱意が伝わります。
- ④ 小さなことでもよいから質問や要望ができるコーナーを設けて欲しい。



# シリーズ 活躍するけんぶちっこ

今回は卓球少年団取材して見ました。  
13名の子ども達は一生懸命練習を重ね2名の  
児童が全国大会に出場する事となりました。  
町民みんなで応援しましょう。



剣淵卓球少年団は、現在5年生  
を筆頭に13名で指導者の方に基礎  
から教えていただき、みんな仲良  
く楽しく活動しています。

活動内容は、基本練習・球出し  
による応用練習・ゲーム練習の3  
つに分かれています。また、少年  
団活動終了後には中学生や大人の  
方に混ざり技や礼儀なども教えて  
いただいています。

5月に江別市で開催された北海  
道卓球選手権全道大会では、ホー  
プスの部（5・6年生）カブの部  
（3・4年生）バンプの部（2年  
生以下）のシングルスにそれぞれ

出場し、昨年に引き続き今年も2  
名の女子が上位入賞を果たし、7  
月26日から神戸市で行われる全国  
大会への出場権を獲得しました。

名寄地区ではまだまだ小学生の  
少年団が少なく、出場する大会の  
相手は中学生以上の人達ばかりで  
すが、気後れすることなく精一杯  
立ち向かいます。今後がとも楽  
しみです。

火曜日と木曜日にB&G体育館  
で練習を行っていますので興味の  
ある方は是非見学に来て下さい。

卓球少年団育成会会長  
野川ひとみさん 寄稿

## 全道町村議会議員研修会



片山善博氏



伊藤惇夫氏

去る6月27日、札幌コンベン  
ションセンターを会場に全道町村議会  
議員研修会が開催されました。慶  
應義塾大学法学部教授（元鳥取県  
知事）片山善博氏による「議会改  
革に期待する」と題して地方分権  
改革と議会の役割、また住民に開  
かれた議会とは、現場や当事者を  
重視し、時には臨機応変の対応や  
行政のチェック機能として常に住  
民側に立った判断が議員の最も重  
要な仕事であり、地方分権にとも  
ない今後ますます議会の役割は重



たくなるとの講演に、参加した議  
員は真剣に聞き入っていました。  
また、二人目の講師にテレビに出  
演している政治家アナリストの伊藤  
惇夫氏による「今後の政局、政治  
展望」と題して好調維持する安倍  
政権の高支持率の3要件とはなど、  
7月21日に実施される参議院議員  
選挙の展望については、特に参加  
者の笑いを誘い、まさに冗舌な話  
し方に感心をさせられた講演であ  
りました。